

CONTENTS

- ① 地区ガバナーメッセージ
- ③ 青少年交換委員会3地区合同
地区外研修会を振り返って
- ④ 第7グループIM報告
- ⑤ 第8・第9グループIM報告
- ⑥ 地区だより
- ⑧ 出席報告

Governor's Monthly Communication



人類に奉仕する
ロータリー

2016-17年度
国際ロータリーテーマ

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

2016-17年度
地区ガバナー
庄司 尚史



「ロータリー親睦活動月間」
に因んで

庄司 尚史

2016-17年度 第2690地区ガバナー
Naofumi Shoji

いよいよ2016-17年度も残り一ヶ月を切りました。皆さんのクラブの今年度の活動は計画通りにいったのでしょうか。特に増強はうまくいっていますか？ 新入会員が入り、ムードが明るくなったクラブが多々あると思います。最後の最後までクラブ運営が順調にいくよう期待しています。

ジョン F. ジャーム会長は、今月開催のアトランタ国際大会を総仕上げの場にしようと意気込んでいます。世界から4万人のロータリアンが集まり、ロータリー財団の100周年を祝います。まさに親睦月間にふさわしい行事で、国を超えて国際大会の場で、国際理解、親善を深め世界平和の推進に寄与するものです。2690地区からは60名程度の参加が予定されており、6月10日の地区

ナイトも50名以上の登録をいただいています。池上エレクトの激励を兼ねて、地区内のロータリアンの親睦を深めたいと思っています。

「ロータリーは石鹸と水ですね」とは、ある米山学友の言葉です。ロータリアン一人一人は石鹸のように、素晴らしい能力の持ち主ですが、それに水が加わることにより機能が発揮されます。その水こそ親睦ではないでしょうか？

皆さんのクラブではどのような親睦活動をされていますか？ 飲食を伴う夜間例会、炉辺会合、ご家族と一緒にクリスマス会、忘年会、新年会、観桜会、あるいは旅行をされているクラブもあります。同好会活動も盛んです。ゴルフ、野球、テニス、ハイキングなどのアウトドア系、あるいは囲碁、

将棋、マージャン、俳句、茶の湯などのインドア系など様々です。ロータリーの楽しみは親睦であると言って過言ではないのです。私自身、ロータリーを続けているのは親睦を通しての触れ合い、語らいの楽しさがあるからです。

昨年の11月に名古屋で、ジョン F. ジャーム会長をお迎えしてロータリー研究会が開催されま

した。事例発表の一つに、青森県の八戸東ロータリークラブが取り上げられました。このクラブは例会出席率23年間100%を継続しています。このクラブのスローガンが「親睦なくして出席なし 出席なくして奉仕なし」。

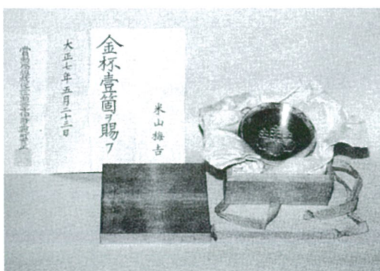
親睦こそがロータリー活動の源なのですね。



米山梅吉記念館便り

米山梅吉の横顔 シリーズ [10]

米山梅吉は、大正6年(49歳)に目賀田種太郎委員長の政府特派財政経済委員に任命されました。一行はサンフランシスコ到着後、セントルイス、シカゴ、ニューヨーク、ワシントンなどで、朝野の要人と交流をかさねましたが、米山は一人「南方に旅行し日米綿花に関し将来の発展に就き取調べをなしたること」のためにダラスに向かい、大正7年



帰国後大正天皇に拝謁、下賜された金杯

の元旦を福島喜三次と共にしました。福島家のサイン帳には「はからずも御親切になり此地に新年を迎へ候を永く記念すべく候 大正7年1月元旦 米山梅吉」と記され、俳句3首を残しています。福島は当時ダラスRC会員でしたから、ロータリーの話もしたのではないかと推測されています。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の足音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。

資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101

URL <http://yoneyama-umekichi.jp>

Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)





青少年交換委員会3地区合同 地区外研修会を振り返って

国際ロータリー第2690地区青少年交換委員会 副委員長

和田 一郎 (倉敷南ロータリークラブ)



去る4月1日・2日の両日に3地区合同地区外研修会に参加いたしました。3地区とは第2670地区と第2710地区と当地区第2690地区の3地区のことです。参加者はアウトバウンド・インバウンド・ROTEX合わせて学生は25名とロータリアン9名の計34名で京都研修旅行に参りました。学生達にとっては大変楽しみな行事の一つであることは言うまでもありません。今年は桜の開花が若干遅くちょっと残念でしたが、2日間好天に恵まれ、金閣寺・二条城・平安神宮・清水寺などの名所を巡りました。インバウンドの学生さんたちには感動の2日間であったに違いありません。茶道の体験や女子学生には舞妓さんの着付けや男子学生には新撰組の着付けも体験していただき、少し日本の文化や歴史を感じていただけたと思います。このような体験を通じて学生達の交流がより一層深まり、少しでも留学の不安がやわらげられ、もっと大きく成長して行って欲しいと強く感じました。参加者全員が素晴らしい旅行でいい体験になったと言っていたことが何よりうれしく感じました。学生達には自由な行動

時間をあまり取れなかったのが残念なことではありましたが、清水寺の三寧坂で散策タイムを取りました。帰路のバスの中の学生達の会話で自由にお土産物を選んだり購入することがとても楽しかったことを漏れ聞いていい体験もできたのかな

とうれしく思いました。もう一つ、京都駅で帰路の電車に乗り遅れそうになり全員でダッシュし、やっと間に合いました。全員無事帰宅したと報告をいただき、いい思い出になったに違いないことも付け加えておきます。



インバウンドの学生は残り2～3カ月の日本の生活となりました。精いっぱい、勉強や部活を楽しんで帰国していいだきたいと思っています。アウトバウンドの学生たちもホームステイ先の学校やホストファミリーがほぼ決まって来ています。夢を大きく持って羽ばたいて頂けたらいいなと思っています。私も初めてこの青少年交換の事業に携わることになり、大変さと重責をひしひしと感じながら頑張ろうと思っているところでございます。どうぞ各クラブにおかれましてもこの事業に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



第7グループIM報告

第7グループガバナー補佐

佐々木 孝之 (倉敷東ロータリークラブ)

第7グループのインターシティーミーティングは3月12日(日)私たちの例会場である倉敷アイビースクエアで300余名の参加を得て盛況裡にとりおこなわれました。

ご来賓には庄司尚文ガバナー様、次期ガバナーエレクト 池上 正様、元国際ロータリー理事 パストガバナー 渡辺好政様、パストガバナー 橋本 譲様、パストガバナー 森田昭一郎様、地区代表幹事 岡空晴夫様、次期地区代表幹事 廣本孝良様、次期ガバナー補佐 大久保憲作様をお迎えし基調講演、特別講演、そしてIM懇親会と三つのパートで行いました。

森田パストガバナー様から「ロータリアンの5つの約束」というテーマでロータリアンのあり方、心構えなど自分の経験をふまえてのお話をいただきました。

自クラブへの出席努力、会費をきちんと払う、4つのテストが暗唱できる、もちろん実行できる、(ガバナーから「しみこみ」とすると覚えやすいよとのサジェッションもいただきました)オフィシャルの場ではバッジをつけること等いろいろロータリアンの基本のお話でした。

特別講演では“未来の子ども達にどんなまちを残すのか?”「公共施設一斉更新問題を乗り越えるための公民関係の知恵」と題して日本PFI-PPP協会業務部長 寺沢弘樹様のお話をいただきました。

その後倉敷市の公有財産活用室次長 三宅香織様にもご出席いただき、また会場からの参加を得てフリーディスカッションをいたしました。

まだ笹子トンネルの崩落事故の記憶も新しいですが日本の高度成長期のインフラをメンテナ



ンスする時期が到来しています。反面人口減少、高齢化、財政逼迫などを各地で迎えています。各地の事例を引きながら私たちは子供たちにどうインフラを引き渡してゆけば良いのかを学びました。

「老朽化は地震や津波の自然災害と違って確実に起きる。起こる可能性があるのではなく100%確実に老朽化する。いつのまにか忍び寄る緩やかな震災である」とのお話でした。

私たちはとかく行政任せになりがちですがあらためて講演を聞きながら他人事ではないと感じました。

今後の対応としては行政も民間の資金や知恵を活用しながら硬直しがちな施策を共に考えてゆかねばならないことの大切さを学びました。

庄司ガバナー様からのご講評をいただき、最後に次期ガバナー補佐 大久保憲作様の紹介をして二部をしめました。

引き続き懇親会に移りアトラクションを楽しみ、久しぶりの出会いを交歓しながら19:00に散会致しました。

第7グループのご参加のみなさん本当にご協力ありがとうございました。



第8・第9グループIM報告

第9グループガバナー補佐

岩本 一壽 (岡山北西ロータリークラブ)



第8・第9グループ合同インターシティミーティングは3月26日(日)に、庄司尚史ガバナー、鳥居 滋、森本 信一、佐藤芳郎地区パストガバナーのご臨席のもと第8・第9グループ会員の方々317名のご出席をいただき、岡山プラザホテルで開催いたしました。

今回のIMテーマは「地域に貢献する奉仕活動とは」としました。

具体的には、社会奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕について、それぞれサブテーマを設けバズセッション形式で自由討議していただきました。

クラブ奉仕では ①「あなたのクラブで連帯感を強めるために何をしていますか、また、何をすれば良いと考えますか」②「例会を充実させるために、あなたのクラブでは何か工夫をしていますか。また、何をすれば良いと考えますか」

職業奉仕グループでは ①「職業活動の中で、ロータリアンであることを自覚して行動したことはありますか」②「ロータリアンとして職業を通してすべきことは何だと考えますか」

社会奉仕グループでは ①「地域のニーズに貢献するための社会奉仕活動とは」②「継続的に行われる社会奉仕活動について」

短い時間ではありましたが、有意義な意見交換が出来たことと思っています。

記念講演は、法政大学大学院政策創造研究科坂本 光司教授をお迎えし、「F(女性) E(高齢者) D(障がい者)を大切に事業経営のすすめ」と題してご

講演いただきました。先生は、中小企業経営研究の第一人者であり、これまでに7,500社を超える企業の訪問調査、アドバイスを行われており、「日本でいちばん大切にしたい会社」ほか多数の著書の執筆と公務をお勤めの方です。また、日本で一番大切にしたい会社大賞審査会委員長でもあり、「利他経営」「人本経営」「幸せ追求経営」をする経営者が1人でも増えることが望まれる。「経営とは、その組織に関わるすべての人々の永遠の幸せを実現するための活動」と述べられています。一億総活躍社会が求められている現在、この度は総じて弱い立場にある3人に焦点をあてたお話しをお願いいたしました。

懇親会は津山ロータリークラブ 菊田善嗣会長の開宴挨拶と佐藤芳郎直前ガバナーの乾杯で始まり、アトラクションはフラメンコ舞踊と生演奏を楽しんでいただきました。

総じて有意義な勉強会が出来ましたのは、関係各位のご協力、ご指導のお陰であり、心からお礼を申し上げます。



地区だより

2017年4月

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



クラブ年次寄付

鳥取北RC 322.59ドル(鳥取北ゴルフ同好会・その他)

年次寄付にご寄付をいただいた法人

松江RC
●株式会社鴻池組 山陰支店 ●株式会社ホテル一畑
●中国電力株式会社 ●農林中央金庫 松江営業所

クラブ使用指定寄付(ポリオ・プラス)

新見RC44.62ドル(親子ふあげ大会)
津山中央RC357.41ドル
(「第8グループ合同ゴルフコンペ」RC財団100周年記念
チャリティBOX)
松江しんじ湖RC340ドル
岡山中央RC3,335.40ドル

メモリアル・コントリビューター

松江RC..... 米田盛造名誉会員が 信太秀夫会員
(松江RC)のご令室のために

恒久基金への寄付

新見RC
.....100ドル(ミリオンダラーミール)

年次寄付にご寄付をいただいた方々

鳥取北RC 伊藤教史、入江敏夫、入江容子、岡森 裕、角脇篤彦、笹野真紀、竹田達夫、田村文男、古川郁夫、本家勇子、松本啓介、森本美明、山田雅文、長谷川誠
境 港RC 庄司尚史
米子東RC 大道由子、川端恵美子
松江RC 乾 隆明、伊原正人、今井直樹、内田 寛、小村光寛、勝部 晋、勝部治政、川上裕治、後藤 勇、小林祥泰、櫻井誠己、佐藤尚士、杉原秀範、仙田一恭、谷口正人、辻 謙次、中村寿夫、錦織伸行、服部泰直、廣江 潤、福田正明、藤井裕一、望戸圭一、森岡隆行、米田盛造(名誉会員)
笠岡東RC 新井善久、荒川佳朗、池田周二、石田官義、恵谷龍二、江原和之、大島俊明、大嶋元義、岡辺賢二、岡原 稔、奥野千秋、狩屋幸治、河田恭志、北殿真一、工藤一郎、頃末英克、佐藤林平、鈴木紘一、高田慎也、高橋剛吉、田淵純雄、土屋康文、中務祺九大、中新 隆、原田俊三、福嶋啓祐、藤田秀樹、淵野瑛木、牧野真樹、松田重雄、光井 伸、三宅達夫、山本雅夫、吉岡孝恭
倉敷南RC 白髪宏司
岡山中央RC 中田昌子

使途指定寄付をいただいた方々(ポリオ・プラス)

鳥取北RC 田中英教

松江RC 小林祥泰

笠岡東RC 新井善久、荒川佳朗、池田周二、池田孝、石田官義、恵谷龍二、江原和之、江原公平、大島俊明、大嶋元義、岡辺賢二、岡原稔、小川隆明、奥野千秋、越智信子、金子洋方、狩屋幸治、河田恭志、北殿真一、工藤一郎、頃末英克、佐藤林平、鈴木紘一、高田慎也、高橋剛吉、田淵純雄、土屋康文、中務諺九大、長鋪方隆、中新隆、原田俊三、福岡啓祐、藤田秀樹、淵野瑛木、牧野真樹、松田重雄、光井伸、椋梨孝章、三宅達夫、山本雅夫、吉岡孝恭

児島RC 藤井昭佐、古谷栄一、原敏恭、出石啓治、片山多実雄、河合浩、河合達朗、小出輝正、松下知美、ミツネケネス、三宅智也、難波恭一郎、岡田忠司、岡本紀久雄、太田好宣、尾崎祐一、佐伯増恒、妹尾佳均、清水英樹、曾根和孝、角南晃、須藤洋一、洲脇泰雄、渡辺好政、山本登三郎、山本康善、山崎泰弘、横田正生

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



西田 龍之介
倉吉 5

倉都 祥行
倉吉 1

田中 英教
鳥取北 5

永見 吉平
米子東 1

谷口 博則
松江 2

古谷 栄一
児島 1

三宅 智也
児島 1

岡田 忠司
児島 2

櫻井 健一
津山 1

日笠 晴夫
津山 2

堀川 辰也
岡山北西 1

高橋 峯男
岡山北西 4

クラブ普通寄付

高梁RC..... 10,000円
津山RC..... 2,500円

クラブ特別寄付

笠岡RC..... 23,760円(米山ランチ)
笠岡東RC..... 20,400円(米山ランチ)
倉敷東RC..... 53,250円(米山ランチ)
倉敷南RC..... 16,848円(米山ランチ)

特別寄付をいただいた方々

鳥取北RC 伊藤教史、入江敏夫、入江容子、岡森裕、笹野真紀、竹田達夫、田村文男、秦野諭示、古川郁夫、本家勇子、松本啓介、森本美明、山田雅文、米田由起枝、長谷川誠

米子東RC 笠尾幸広、大道由子

松江RC 小村光寛、勝谷哲也、川上裕治、小林祥泰、小林淳一、信太秀夫、杉原秀範、永通烈志、中村寿夫、西村康、服部泰直、原守中、福田正明、古瀬誠

児島RC 藤井昭佐、原敏恭、出石啓治、片山多実雄、河合浩、河合達朗、小出輝正、松下知美、ミツネケネス、難波恭一郎、岡本紀久雄、太田好宣、尾崎祐一、佐伯増恒、妹尾佳均、清水英樹、曾根和孝、角南晃、須藤洋一、洲脇泰雄、渡辺好政、山本登三郎、山本康善、山崎泰弘、横田正生

倉敷東RC 赤木幸也、遠藤治郎、遠藤亮之、藤雅子、藤田康孝、藤波安勇、藤原光啓、濱口康幸、原田博史、林伸雄、平井正敏、廣瀬成史、今岡道雄、稲田起一、鎌田佳朗、黒田健一、松原浄、松田健一、松本ゆみ、三島節子、三宅顕隆、三宅政博、三宅俊弘、西海暢恭、岡晃、岡本英人、岡本淳、小野久、小野聡、太田隆温、佐々木孝之、武部洋治、宅和博彦、田中陸男、田谷聡、富永勲秀、鳥越秀二、植木一行、山田秀樹、山田暁、吉岡保

訃報

謹んで哀悼の意を表し、
ご冥福をお祈りします。



田中 英教
鳥取北RC
逝去日/2017年4月4日
享年/78歳
入会日/1977年12月3日



木村 徹
岡山南RC
逝去日/2017年4月20日
享年/95歳
入会日/1962年4月14日



川上 好之
大社RC
逝去日/2017年4月28日
享年/75歳
入会日/2000年2月2日



藤井 孝洋
岡山備南RC
逝去日/2017年4月16日
享年/74歳
入会日/1994年8月17日

出席報告 (2017年4月)

クラブ名		Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
					7月1日	4月末	増減	増減
第1グループ	智 頭	88.24	73.53	4	10	9	0	-1
	倉 吉	98.56	76.44	4	59	55	2	-4
	倉吉中央	91.00	68.00	4	24	25	2	1
	倉 吉 東	99.38	59.88	4	45	45	4	0
	鳥 取	98.88	68.57	3	59	61	3	2
	鳥取中央	80.13	78.85	4	40	40	0	0
	鳥 取 北	95.58	83.43	4	50	49	5	-1
	鳥 取 西	89.90	84.62	4	49	53	1	4
	計(8)	92.71	74.16	—	336	337	17	1
第2グループ	境 港	94.44	71.26	4	51	48	1	-3
	米 子	75.98	54.90	3	68	69	3	1
	米子中央	87.50	84.95	3	35	32	2	-3
	米 子 東	77.15	63.93	4	100	103	8	3
	米 子 南	80.70	57.89	3	61	63	4	2
	計(5)	83.16	66.59	—	315	315	18	0
第3グループ	松 江	93.85	75.10	4	66	69	0	3
	松 江 東	92.40	85.38	3	62	61	1	-1
	松 江 南	97.21	86.01	4	66	64	5	-2
	松江しんじ湖	94.97	71.86	4	53	52	9	-1
	隠岐西郷	83.33	64.29	4	23	21	0	-2
	計(5)	92.35	76.53	—	270	267	15	-3
第4グループ	平 田	86.78	77.31	3	44	43	2	-1
	出 雲	82.56	68.60	4	50	50	3	0
	出雲中央	83.72	75.58	4	44	44	4	0
	出 雲 南	96.53	74.42	4	64	65	6	1
	大 社	68.37	60.20	4	52	54	4	2
	計(5)	83.59	71.22	—	254	256	19	2
第5グループ	江 津	74.02	69.60	4	37	35	2	-2
	浜 田	88.15	77.73	4	56	54	1	-2
	益 田	93.42	64.47	4	18	19	2	1
	益 田 西	89.13	69.57	4	26	23	2	-3
	大 田	89.81	84.26	4	31	28	4	-3
	計(5)	86.91	73.12	—	168	159	11	-9
第6グループ	井 原	84.97	75.16	4	40	44	2	4
	笠 岡	98.79	93.29	4	46	45	0	-1
	笠岡東	94.64	83.33	4	40	43	1	3
	新 見	81.52	73.91	4	23	23	2	0
	総 社	82.79	71.67	4	31	33	7	2
	総社吉備路	90.40	87.90	4	31	32	1	1
	高 梁	86.99	80.49	3	39	41	0	2
	玉 島	87.50	82.29	4	26	26	1	0
	計(8)	88.45	81.01	—	276	287	14	11

クラブ名		Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
					7月1日	4月末	増減	増減
第7グループ	児 島	79.21	61.39	4	29	28	1	-1
	児 島 東	88.24	84.31	3	16	17	0	1
	倉 敷	100.00	80.44	4	87	86	1	-1
	倉敷中央	82.05	79.49	3	13	15	7	2
	倉 敷 東	98.56	93.53	4	43	41	3	-2
	倉 敷 南	87.44	77.11	4	53	55	3	2
	倉敷水島	86.67	85.00	3	22	24	0	2
	倉敷瀬戸内	82.91	75.23	3	37	38	2	1
	計(8)	88.13	79.56	—	300	304	17	4
第8グループ	真 庭	91.94	81.45	4	35	33	0	-2
	美 作	86.52	82.02	3	31	30	1	-1
	津 山	78.13	75.78	3	86	86	3	0
	津山中央	71.15	69.23	4	26	27	2	1
	津 山 西	81.32	81.11	3	31	33	7	2
	計(5)	81.81	77.92	—	209	209	13	0
第9グループ	赤 磐	81.25	67.39	4	12	12	0	0
	備 前	71.05	60.73	4	58	57	7	-1
	岡 山	89.66	67.49	4	105	110	1	5
	岡 山 東	93.35	84.64	4	97	93	0	-4
	岡山北西	86.11	76.39	4	54	55	3	1
	岡山後楽園	88.73	78.87	4	53	54	0	1
	計(6)	85.03	72.59	—	379	381	11	2
第10グループ	岡山旭川	65.82	60.76	3	27	27	3	0
	岡山中央	81.20	62.88	4	33	38	3	5
	岡 山 北	84.09	69.89	4	41	44	1	3
	岡 山 南	81.06	71.16	4	158	169	19	11
	玉 野	90.00	83.57	4	35	35	0	0
	計(5)	80.44	69.65	—	294	313	26	19
第11グループ	岡山備南	84.26	83.96	4	32	32	2	0
	岡 山 城	81.00	71.72	4	25	25	1	0
	岡山岡南	72.83	68.13	4	24	25	2	1
	岡山丸の内	79.50	65.84	4	38	41	2	3
	岡 山 西	84.15	73.05	4	71	73	5	2
	岡山西南	88.38	75.25	4	53	55	3	2
	計(6)	81.56	72.87	—	243	251	15	8

地区 クラブ内の 状況	ク ラ ブ 数	66RC
	2016年7月1日 会員数	3,044名
	2017年4月末日 会員数	3,079名
	内 女性会員数	176名
	純 増	34名
	4 月 出 席 率	Make-up 後 85.83% ホームクラブ 74.11%



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム
2016-17年度 地区ガバナー
庄司 尚史



〒684-0033 境港市上道町 3147
TEL(0859)44-2690 FAX(0859)44-2650
E-mail: shoji-2690@tiara.ocn.ne.jp